

”おとなっておもしろい!”

大人の楽しさを君に伝えたい!



あらゆる人の一番の幸せをさがそう

「学校SDGs普及委員」(月会費550円)募集中!

- ・学校SDGs普及委員は、MIRAI Map Project 2020-30を支えます。
 - ・学校SDGs普及委員は、子どもたちの未来を応援することができます。
 - ・応援者として、実施報告書(兼 収支報告書)にお名前が記載されます。
- ご登録は、こちらから。→
<https://happiness.123-coach.com/mirai-map>



学校SDGs普及委員(令和3年3月末時点)

藤田恵・野間英香・森本朱美・青山里恵・鳥谷部愛・田淵康司・鈴木恵美子・伊藤孝子・藤岡登美子・古賀昌代・本田善子・津村征広・川原洋子・郷薫・佐藤真理・柴田智美・遠山昌子・瀧崎優佳・Mie Uemura・村上桃香・外井亜希・新藤美貴子・西野靖江・市川律子・加茂有美・水木慈恵・葛西愛子・岩崎笑美・饗庭貴子・石浦しおり・久保寺信一・三上智則・Satomi Rand・秋田稲美

学校ICT活用のご相談を承っています! 『zoom!はじめました』

著者: 秋田稲美

子どもへの熱い思いが溢れる先生方へ。

双方向の授業がしたい。ITを活用した授業がしたい。主体的に「学びたい!」という気持ちに応えたい……。これからの教育を考える時、子どもたちを応援する熱い思いが溢れるものの……。事例が少ない。現状を変えられない。何から手を付けていいのかわからない。などの理由から、一歩踏み出せない先生もいらっしゃると思います。そんな先生方の良きコーチでありたい。というのが、私たちの夢です。ぜひ、ひふみコーチfor schoolのメンバーになってください。志を同じくする仲間と共に「これからの教育」を一緒につくっていきましょう。



ひふみコーチ for school
<https://123-coach.com/school/>
school@123-coach.com

ひふみコーチ for School



令和2年度

報告書

夢 × SDGs = MIRAI Map

オンラインホームルーム

2020年3月9日
NHK名古屋放送局
「まるっと！」

令和二年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために学校の臨時休業からはじまりました。一斉休校を受け、ひふみコーチでは急遽オンラインホームルームを企画、3月2日から5月31日までオンラインで毎日15分ホームルームを行いました。



だんだん考えるチカラがついて、行動計画を出すスピードが速くなっていきました。「自分で言ったことはやるですね！驚きました」保護者談。ファシリテーター自身もステイホーム。「元気をもらった。いいねー！のパワーを感じた」誰にとっても素敵な取り組みでした。

小学生新聞に特集
発行：名古屋リビング新聞社



地球の声SDGsを聴いて
未来の夢を描こう！



毎朝開催！延べ1000名を超える子どもたちが、
オンラインホームルームに参加しました！



<オンラインホームルーム 15分>

- ①おはよう！「昨日はどんな一日（何色）だった？」
昨日のエピソードを聴く。
- ②「今日は何色にしたい？ それってどういうこと？」
色で気持ちを表現する。
- ③「そのためにできること、3つのチャレンジを教えてください」
最後は行動に落とす。
続けていたら、自由研究発表会に発展。ピアノを弾く、
折り紙を披露する、レゴブロック、動画をつくる。
地元のことをPRする子もいました。

休校中の先生がオンラインで コーチングを学ぶ機会を提供

【新型コロナに負けない！先生を応援しました！】

新型コロナウイルスに伴う休校要請への対応として、「ひふみコーチ認定ファシリテーター for school 養成講座」（通常19,800円）と生徒用テキストを無償でご提供することに致しました。「ひふみコーチング」はビジネスやスポーツの世界で「教えない指導法」として話題のコーチングを、教員のためにカスタマイズした「現場で使えるコーチング・トレーニング」です。

（講座内容）

- 1講座目「コーチングとは何かを知ろう」
 - 2講座目「コーチングのDoing とBeing」
 - 3講座目「積極的傾聴・質問」
 - 4講座目「明確なコミュニケーション」
 - 5講座目「コーチングの実践（すぐ使えるケーススタディ）①」
 - 6講座目「コーチングの実践（すぐ使えるケーススタディ）②」
- 実践講座『授業で使える！オリジナルワークブックの使い方』

【教員限定】

ひふみコーチ認定ファシリテーターfor school 養成講座
自クラスでコーチングの授業を実施していただけるように、
自クラスの児童OR 生徒総数のワークブックを無償提供致します。



ひふみコーチ For school メンター 水木慈恵

コロナ禍の学校現場は想像もできない多くの課題を抱えています。毎日が判断と決断の連続で業務も増加し、疲弊する教員が少なくありません。そんな中でもこどもたちは確実に成長していくのです。学びを止めるわけにはいきません。どんな時も、こどもだけではなく教員自身も希望を失わず課題を解決していくヒントがここにあります。あなたも仲間になってくださることをお待ちしております。



ひふみコーチ認定ファシリテーター for school が誕生した学校

Ecole Japonaise Complémentaire de Genève / 青山高校 / 岡山県私立山陽学園高校 / 鹿児島県立南中学校 / 神奈川県立光陵高等学校 / ぐま国際アカデミー / 静岡サレジオ小学校 / 芝中学校高等学校 / ジュネーブ日本語補習学校 / 逗子開成中学高等学校 / 聖心ウルスラ学園 / 清泉小学校 / 第三商業高校 / 丹波市立春日中学校 / 千葉敬愛高等学校 / 千葉県立実業高等学校 / 辻製菓専門学校 / 常翔学園中学校・高等学校 / 東京農業大学第二高等学校 / 土佐塾高等学校 / 豊橋創造大学 / 東原学校 / 藤女子中学・高等学校 / 星学園静岡サレジオ小学校 / 南アフリカNorthlink College, Tshwane South TVET College / 茨城県立下妻第一高等学校 / 岐阜県立郡上高等学校 / 福島成蹊高等学校 / 北海道札幌手稲高等学校 / 柏江高等学校 / 上宮太子高等学校 / 神奈川県立川崎高等学校 / 静岡県立藤枝東高等学校 / 英明高等学校 / 山梨県立山梨高等学校 / 甲府東高等学校 / 山梨県立増穂商業高等学校 / 所沢市立小手指小学校 / 宮城県仙台南高等学校 / 千葉敬愛高等学校 / 青森県立森田養護学校 / 三鷹市立第四中学校 / 東京都立小山台高等学校 / 千葉敬愛高等学校 / 柏江市立柏江第一中学校 / 三鷹市立第四中学校 / 琉球大学教育学部附属中学校 / 横浜市立金沢高等学校 / 青森県立百石高等学校 / 天理市立福住小学校 / 山口県立岩国総合高等学校 / 東京都立翔陽高等学校 / 広島県立福山誠之館高等学校 / 静岡県立裾野高校 / 名古屋市立南陵小学校 / 西尾市立中畑小学校 / 学校法人鎌形学園東京学館高等学校 / 東京学館高等学校 / 筑紫野市立筑山中学校 / 大妻多摩中学高等学校 / 茨城県立盲学校 / 大津市立木戸小学校 / 名古屋市立天白中学校 / 埼玉県立岩槻商業高等学校 / HITOWA キッズライフ（子ども英語ふあんぱりん（学童保育英語）） / 東洋英和女学院 / 亜細亜大学 / 獨協大学 / 東京医科歯科大学 / 東京学館高等学校 / 九段中等教育学校 / 希望が丘高等学校 / 岩手県立伊保内高等学校 / 伊予市立南山崎小学校 / 愛媛大学教育学部附属小学校 / IGL 医療福祉専門学校 / 立正大学湘南高等学校 / 弘前市立船沢中学校 / 高知学芸中学高等学校

※認定後に、異動された先生もいらっしゃいます。

希望をもてることをやりたかった！

学校名：東京都立狛江高等学校

参加人数：2年生8クラス315名

教員：郷薫 他7名 ファシリテーター3名（つむちゃん、よーこ、モカ）

ねらい：コロナで学校行事が中止になり、部活も停止。進路選択を迫られる高校2年生に何か希望をもてることをやりたかった。

工夫したこと：ZOOMに8クラス315名が入る。1クラス40人近くいる中で、画面にうつるようにO組と書いた紙を貼ったり、リアクションを大きくしてもらった。会の前にHR委員会を開き、HR委員にやることを理解してもらったり、準備を手伝ってもらったりと生徒を巻き込みました。発表はリレー方式にして他クラスの発表を他のクラスが聞けるようにして一体感を出しました。

生徒の感想：今まで夢について考えようとしても、どうせ叶わないと思って考えるのをやめてしまうことが多かったけど、このプログラムでは、叶う前提で夢を語る大切さと楽しさを知れたのが、自分にとってすごく良い経験になった。今後も、自分に素直になって、自分の夢について考える時間を増やしていきたいと思った。

教員として、企画してみた感想 郷薫（ごう かおり）

終了後、教員はぐったりしていましたが、時間が経つといい思い出で、何かと未来マップの話が出ます。生徒は、なりたい理想に近づくために目の前にあることをがんばろうと思えたらしく、今は受験に向けて頑張っています。各クラス思い作りになったし、沢山笑ったと思います。

大好きなパソコンを用いての（ICT 活用）

未来マップ作成にチャレンジ！

学校名：青森県弘前市立船沢中学校

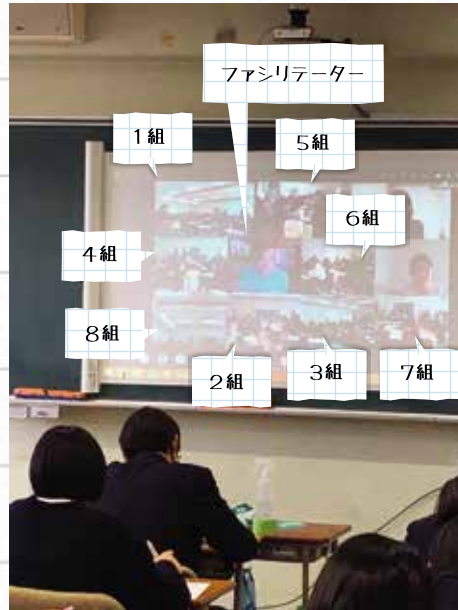
参加人数：全年学37名

教員：葛西愛子 ファシリテーター1名（つむちゃん）

ねらい：自分も仲間も「いいね！」の気持ちを育てたい。SDGsについて知り世界の一人として自分にできること・挑戦したいことに取り組み、未来を切り拓いてほしい。

工夫したこと：技術の授業で学んだことを生かせることと、雑誌などを集める手間や時間的余裕がなかったため、生徒が大好きなパソコンを用いてのマップ作成にチャレンジしました。結果、限られた時間の中でマップを完成させることができました。

やってみたいの感想：SDGsをビデオ(YouTube)で学びました。テレビ等で言葉は聞いていても具体的な内容を知らない状態だったので、ビデオを見ながら、特に自分の心にピンとくるものを選びました。みっきーさん(ドバイ)、みえさん(ニューヨーク)の住んでいる場所にも驚き、そこから感じているSDGsについてのお話はとても新鮮で、改めて考えるきっかけになり、新たな視点を与えていただきました。選んだ理由をメモした上で、3,4人の仲間とシェア、途中でメンバーを変えてシェア…仲間の意外な考えを知る機会になりました。未来マップ作成は、同じ問いかけをしても、誰一人として同じマップはできない、みんな一人一人の未来をカタチにすることができました。無事完成し、掲示されたマップを見ながら、お互いの思いを語り合っている姿がありました。



8クラス315名が同時に夢を描いた！



パソコンでつくった未来マップ



外部講師と教員のコラボが実現!!



動画でSDGsについて学びました

初対面だけど、親しみやすい大人がやってきた！

学校名：富山県黒部市立生地小学校

参加人数：4、5年生43人(4年生17人、5年生26人)

外部講師：ファシリテーター（しばちゃん）

ねらい：自分自身と友達のことを知り、大切に感じながらコミュニケーションを楽しむことができるようになってほしい。

工夫したこと：授業の最初に聴くことの大切さと「聴いてるよサイン」を伝え、授業の中で実践していけるように声を掛けました。

実施の経緯：私（柴田智美）が取り組んでいる「生きづらさを感じる方たちの居場所づくり」の活動の中で、「自己肯定感を育てることの大切さ」を強く感じました。その想いを校長先生にお話したところ、この授業が実現しました。

自分自身と友達のことを知り、大切に感じながらコミュニケーションを楽しむことができるようになってほしいという想いを込めて授業をしました。

やってみたいの感想：児童には「しばちゃんと呼んでね。」と自己紹介しました。「初対面だけど親しみやすい大人」という、先生や家族とはまた違う関係性の外部講師と一緒に授業をしたことで、「特別な時間」として児童の心に残ったことが、『気づきカード』の感想からも伝わってきました。また、今まであまり経験の無い「自分自身の『好き・得意・興味・強み』」を考えて発表し合う時間を、少し恥ずかしがりながらも楽しんでいる児童たちの表情が心に残りました。友達の発表を聴いて、「いいねー」「なるほど！」などと『聴いてるよサイン』を送る姿が何度も見られ、その姿が本授業以外の場面でも見られるようになったと担任の先生から報告を受けて嬉しく思っています。

福祉を学ぶ生徒たちの応援に、障害者がかけつける！

学校名：福岡県北九州市 折尾愛真高等学校

学年：3学年合同

参加人数：49名

外部講師：ファシリテーター3名（ゴディ・モカ・ひでかりん）

ねらい：自分らしい生き方や、誰もが暮らしやすい社会のデザインを追求し自分が貢献できることをみつける。

工夫したこと：通年授業のふりかえりを兼ねた授業のため、これまでに会った「デザインパートナー（障害のある当事者講師）」を発表会に招待した。オンライン授業のため事前の打合せを丁寧に行った。全員が発表できるよう学年ごとブレイクアウトルームで進めた。

ファシリテーターからの報告：福祉を学んでいる生徒たちだけあって、2030年の未来の夢には、人に対しての優しさや願いがたくさんありました。真剣な眼差しで発表する生徒たち、その夢に対して発表の際はクラスみんな応援。オンラインからでも熱気と暖かさが、伝わってくる感動に包まれた授業でした。（ひでかりん）

MIRAI Map 授業では、描いた未来の夢を発表する時間があります。今回、視覚や聴覚など障害のある方々が生徒さんたちの応援に来てくださっていました。すると、伝える時に手話通訳を使ったりゆっくり話したりするので、時間がかかります。そこにあったのは、じっ…と耳を傾けて、一つ一つの言葉を丁寧に受けとめようと待つ、生徒さんたちの姿でした。急かされることの多い今、久しぶりに味わった「待つ」という時間は、私にとって「豊かさ」そのものでした。（モカ）



「しばちゃんと呼んでねぐ」と自己紹介



障害のある当事者講師を招待して発表会を実施

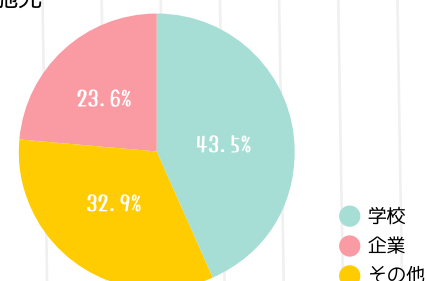


令和二年度『ひふみコーチ for school』実施 92回 5764名(公開オンラインワークショップ7回含む)

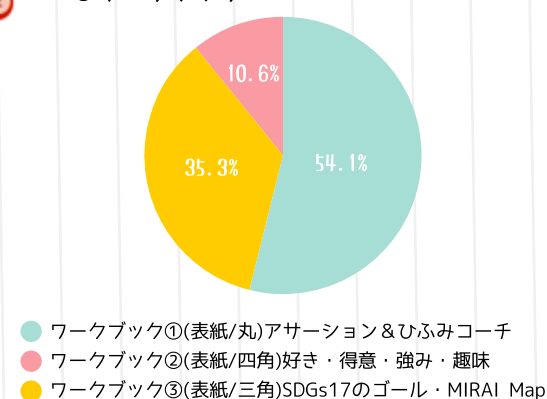
●実施日



●実施先



●ワークブック



●実施校

北海道札幌手稲高等学校・東北町立東北中学校・弘前学院聖愛高校・八戸市立大立中学校・青森市立浪岡中学校・八戸市立大館中学校・八戸市立明治中学校・八戸市立湊中学校・弘前市立船沢中学校・明の星高校・五所川原市立金木中学校・大館市立桂城小学校・大館市立川口小学校・大館市立早口小学校・秋田職業能力開発短期大学校・東京都立小山台高等学校・東京都立江高等学校・黒部市立生地小学校・天理市立福住小学校・伊予市立の公立小学校・北九州市立大谷小学校・北九州市立田野浦小学校・北九州市立折尾西小学校・西南学院大学・折尾愛真高等学校介護福祉士コース

●企業

プロジェクトおわに事業協同組合come・すぎのこ保育園・株式会社山匠電気・株式会社田名部組・株式会社ワールドワン

●その他

未来の学びフェスin函館・上松町公民館・ひふみフェス・ここはぐセミナー・結生の家主催イベント「じぶんみつけタイム」・下北地区スポーツ指導者研修会・五所川原市青年会議所・はちえきキャンパス・黒石市PTA連合会・一般モニター・金山オフィス・個人事務所・Kids heart プロモーション(タレント事務所)・学習塾ねりね・一般個人などでの開催

●オンライン公開ワークショップ

3月9日10日 子ども向け未来マップ 34名
 9月19日 ひふみフェス 大人と子ども、リアルとハイブリットで未来マップ 28名
 12月12日 大人向け未来マップ 21名
 1月9日 子ども向け未来マップ 12名
 2月23日 大人向け未来マップ 8名
 3月21日 子ども向け未来マップ 47名

夢×SDGs

『夢をかなえるMIRAI Map授業』

“夢”を原点にすると、社会が再構築される？

2030

地球の声 未来の夢



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SDGsは、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年までを期限とする17の国際目標です。

SDGsがゴールと定めている2030年といえば、現在の小中学生が社会に出る頃。私たち、ひふみコーチは、SDGsの理念である「誰一人取り残さない-No one will be left behind」に共感し、子どもたちと共に未来を描く「MIRAI Map Project 2020-30」を立ち上げ、夢と希望があふれる社会への再構築に挑みます。



<養成講座講師>津村征広/川原洋子/村上桃香/水木慈恵

<事務局>市川律子

<未来マップファシリテーター>新藤美貴子/三上智則/郷薫/本田善子/柴田智美/加茂有美/饗庭貴子/外井亜希/葛西愛子/瀧崎優佳/遠山昌子/西野靖江/植村美枝/野間秀香/田淵康司/岩崎笑美/古賀昌代/鈴木恵美子/青山里恵/鳥谷部愛/森本朱美

<未来マップ開発>秋田稲美

MIRAI Map(未来マップ)の授業は、3冊のワークブックを使います。

STEP 1 夢を描いて行動しよう



STEP 2 自分をまるごと愛そう



STEP 3 対話を通してつながろう

